

平成25年度決算…24年度に引き続き最大規模

復旧・復興の成果を認定

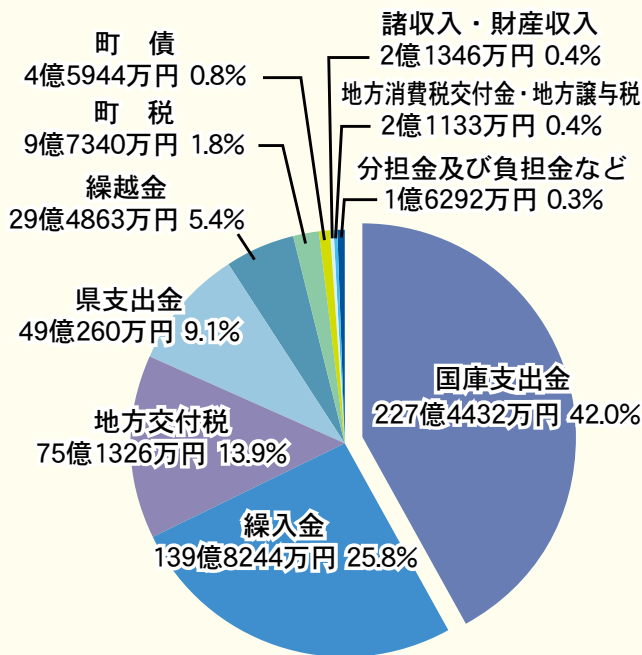
一般・特別会計歳出合計 563億円

決算特別委員会は、9月17日から19日まで町中央コミュニティセンターで開かれました。特別委員長に豊間根信委員を選出し、3日間にわたり一般会計・特別会計・水道事業会計の25年度決算について審議しました。復旧・復興や産業・福祉の課題など数多くの質問が出され、活発な議論が行われました。その審議の概要をお伝えします。

一般会計の決算額

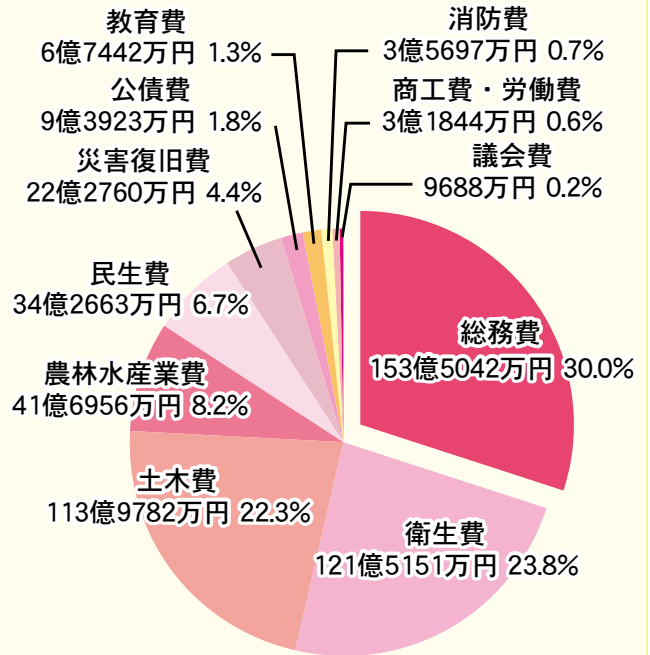
歳入 541億1186万円

(24年度決算額から34.7%減)



歳出 511億953万円

(24年度決算額から36.1%減)



※1万円未満切り捨て

【総務費】 一般事務費や、復興事業に使われる経費。22年度（震災前）決算額の約13倍

【衛生費】 がれき処理や各種検診などに使われる経費

【土木費】 防災集団移転促進事業や区画整理事業、道路の整備などに使われる経費

【農林水産業費】 農林水産業の復旧や復興に使われる経費

【民生費】 福祉の向上のために使われる経費

【災害復旧費】 災害復旧のために使われる経費

【公債費】 事業を行うために借りたお金の返済に充てる経費

【国庫・県支出金】 町が行う事業に対して国・県から補助されるお金

【繰入金】 積立金などから取り崩したお金など

【地方交付税】 町の財政力に応じて国から交付されるお金

【町債】 各種事業の財源に充てるため、国などから借りたお金

【地方譲与税】 国税として徴収した税が一定の割合で町に交付されるお金